

目 次

第6版はしがき

旧版（初版・第2版・新版・第4版・第5版）はしがき

第1部 日本国憲法をデッサンする

第I章 近代憲法と日本の憲法…………… [小林 武] 2

1 憲法とは何か…………… 2

1 「憲法」と立憲主義 2 2 憲法の分類 3 3 憲法学
は何を対象とするか 5

2 近代憲法史の中での日本の憲法…………… 6

1 近代憲法から現代憲法へ 6 2 わが国——大日本帝国憲
法の制定 9 3 大日本帝国憲法の崩壊と日本国憲法の制定は
どのようにしてもたらされたか 11

3 日本国憲法を成り立たせているもの…………… 13

1 日本国憲法の構成 13 2 日本国憲法の基本原理 14

4 象徴天皇制——国民主権の下にある天皇制…………… 16

1 創設された象徴天皇制 16 2 天皇の地位 17 3 天
皇の権限 17 4 天皇の行為の類型をめぐって 18

5 平和主義…………… 20

1 平和憲法の誕生と平和的生存権 20 2 第9条の解釈 21
3 政治の中の政府解釈の変転 22 4 第9条をめぐる裁判 23
5 自衛隊の海外派遣の進行 24 6 集団的自衛権行使容認へ
の踏み越え——平和主義の「いま」 25

第II章 基本的人権の保障…………… [小林 武] 27

1 人権の保障と限界…………… 27

1 人権の体系 27 2 人権は誰のものか 28 3 人権侵

害を引き起こす者は誰か	29	4	人権はどこで制約されるか	30
5 「国民の義務」の人権性	31			
2 包括的人権	32			
1 個人の尊重と幸福追求権	32	2	法の下での平等	33
3 自由権	36			
1 自由権保障の意義	36	2	精神的自由	37
自由	47	4	人身の自由	49
4 社会権	50			
1 社会権登場の意義	50	2	生存権	51
権利	54	4	労働権	56
5	労働基本権	57		
5 適正手続の保障	59			
1 手続的保障の意義と憲法31条	59	2	刑事手続の保障	60
3	行政手続の保障	61	4	裁判を受ける権利
61				
6 国家補償の権利	62			
1 国家補償の意味	62	2	国家賠償	63
3	損失補償	63	4	刑事補償請求権
64				
7 政治参加の権利と政党	64			
1 政治参加の権利と政治活動の自由	64	2	公務員の選定・ 罷免権と選挙制度	65
3	公職就任権（被選挙権）	68		
4	請願権	68	5	政治参加と政党
69				
第三章 統治機構——人権確保のための政治のしくみ…… [小林 武] 70				
1 国会	70			
1 議会制民主主義	70	2	国会の地位	71
3	国会の構成と国会議員の地位	72	4	国会および各議院の権能
73				
5	国会の活動	74		
2 内閣	75			
1 議院内閣制	75	2	内閣の組織	76
3	内閣の権能	77		
3 財政	78			
1 財政国会中心主義の原則	78	2	予算と財政投融资	79

4	裁 判 所	80
1	司法の意義	80
2	司法権の帰属と裁判所の構成	81
3	裁判所の権限	82
4	司法権の独立と民主的統制	83
5	違憲審査制	84
5	地 方 自 治	93
1	地方自治の意義	93
2	地方自治体の種類と組織	94
3	地方自治体の事務と権能	95
4	住民の権利	96
6	最 高 法 規	97
1	国法の諸形式と効力	97
2	憲法の改正	98
3	憲法の変動	99
4	憲法の保障	100

第2部 日本国憲法の眼で政治を検証する

第I章	平和憲法の「いま」	104
1	平和憲法70年の意義	[小林 武] 104
	——政権党による9条改憲をどうとらえるか	
2	安全保障関連法と9条3項加憲論	[近藤 真] 109
3	沖 縄：基地のまちの学校	[小林 武] 113
	——安保条約のいま	
第II章	人権のすがた	119
1	公共空間	[成澤孝人] 119
2	アーキテクチャ，人，プライバシー	[上出 浩] 126
3	障害者に対する合理的配慮	[石埜 学] 131
4	堀の中の選挙権	[倉田 玲] 135
	——成年者による普通選挙の番外地	
5	日の丸君が代	[成澤孝人] 140
6	学問の自由と軍事研究	[近藤 真] 146
7	規制緩和	[坂田隆介] 149
	——財産権，営業の自由	

8	健康で文化的な最低限度の生活とは…………… [坂田隆介]	155
	——生活保護基準の切り下げ	
9	「貧困の連鎖」の解消のために…………… [彼谷 環]	160
	——教育の機会均等	
10	広がる同性パートナーシップ…………… [彼谷 環]	164
	——家庭生活における両性の平等	
11	インターネット時代の実名報道…………… [石崎 学]	167
	——無罪推定原則と憲法	
第Ⅲ章 統治のかたち…………… 173		
1	天皇制…………… [成澤孝人]	173
2	「女性議員を増やす」という政策…………… [彼谷 環]	179
	——「全国民の代表」と「男女平等」	
3	2つの県でも1つの選挙区…………… [倉田 玲]	182
	——全国民を代表する参議院議員	
4	53条要求の無視…………… [成澤孝人]	187
	——国会と内閣	
5	「強行採決」…………… [坂田隆介]	192
	——司法審査の限界？	
6	森友公文書改ざん事件…………… [石崎 学]	198
	——内閣の対国会説明責任	
7	京都市宿泊税条例…………… [石崎 学]	202
	——地方公共団体の課税権の意義と限界	
8	憲法改正…………… [石崎 学]	205
第3部 権利実現の現場と日本国憲法——実務家との対話		
1	一人ひとりの子どもを大切にすること…………… [現場：竹村直人]	
	——特別支援教育と憲法	[憲法：上出 浩] 212
2	自分を大切にすること…………… [現場：塩満 卓]	
	——精神保健福祉と憲法	[憲法：石崎 学] 236

3	労働者の権利を大切にすること ……………	[現場：大河原壽貴]	
	——司法による労働者救済と憲法	[憲法：坂田 隆介]	262

事項索引

判例索引